

◎ 訂正とお詫び ◎

本誌、第100巻第2号(2024年2月発行)の下記箇所に誤りがありました。訂正し、お詫び致します。

『脳神経内科』編集部

正誤箇所	誤	正
p. 210 本文 左段19～20行目	常石教授は実際に著作の中で、それに該当する複数の医学論文をあげています。	常石教授は実際に著作の中で、それに <u>関連</u> する複数の医学論文をあげています。
p. 210 本文 左段30～34行目	①は、「軍人」に人工的に凍傷を発生させた実験の報告です。実験対象を「軍人」と明記してあるのですから、これは、疑いようもなく、人体実験であることを明記した論文です。また、②には、「猿」を流行性出血熱に感染させ、	①は、 <u>第23師団の軍医である著者を含む「軍人」ら</u> に人工的に凍傷を発生させた実験の報告です。実験対象を「軍人」と明記してあるのですから、これは、疑いようもなく、人体実験であることを明記した論文です。しかしながら、この論文には <u>実験結果のグラフごとに被検者の名前がきちんと明記されていること、またその論文の記述から「結果的に痛烈な731部隊批判となっている」と常石教授は述べています。</u> 一方、②には、「猿」を流行性出血熱に感染させ、